

# 第15改正日本薬局方に準拠した ボグリボースの分析

今回は、GL-7400高速液体クロマトグラフィー(HPLC)シリーズを用いたボグリボースの分析をご紹介します。

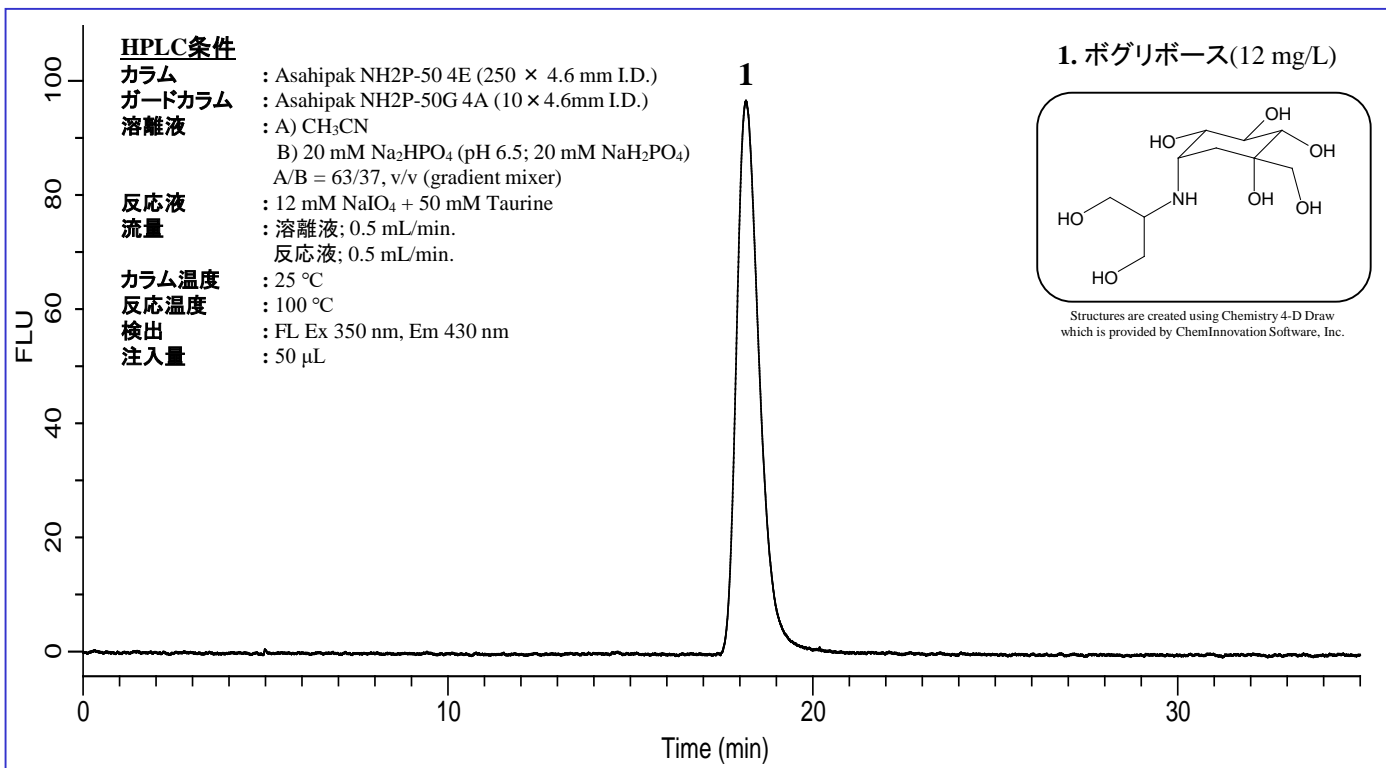
ボグリボースは、食物中の糖類の消化の最終段階である二糖類から単糖類への分解を行う $\alpha$ -グルコシダーゼの働きを阻害して腸からの糖の吸収を妨げ、糖尿病患者で特に問題になる食後の血糖値の急上昇を防いで病気の進行を抑える作用があります。

日本薬局方では、第十五改正からボグリボースを新規に掲載し、純度試験としてペンタエチレンヘキサアミノ化ポリビニルアルコールポリマービーズを充填したカラムを用いたポストカラムHPLC-蛍光法を採用しています。

今回は薬局方に準拠したカラムでの分析例をご報告いたします。

(T. Fukaya)

## 標準溶液測定例



## システム適合性試験

- 標準溶液を10倍希釈したものについて分析したとき、ピーク面積が標準溶液の7~13%となる(検出の確認)
- 分析を6回行ったとき、ボグリボースのピーク面積の相対標準偏差が3.0%以下である

## 今回の結果

検出の確認 : **9.27%**  
 相対標準偏差 : **1.02%** (表1)

表1: ボグリボースの溶出時間、面積値の再現性

	RT (min)	Area
平均	17.874	17282477
RSD (%)	0.974	1.02

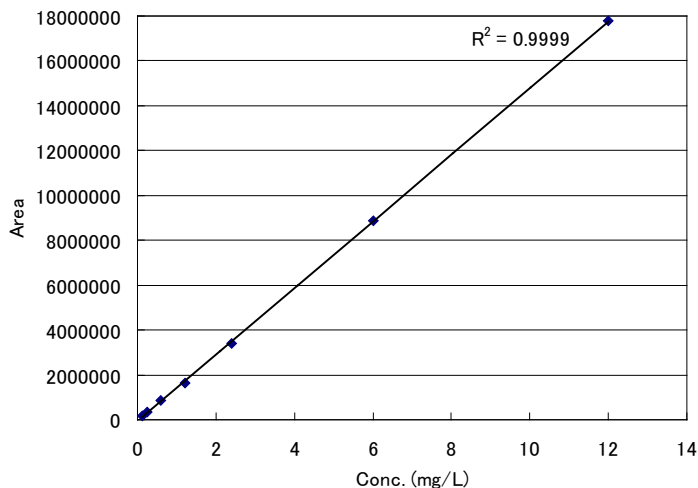
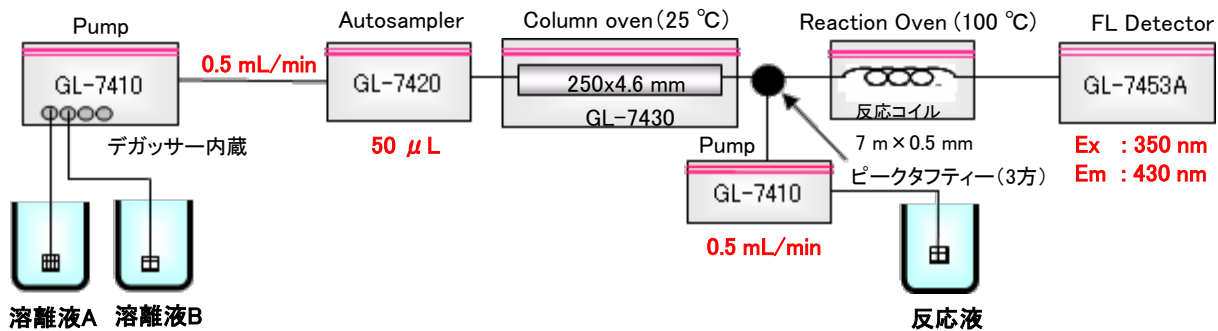


図1: ボグリボースの検量線

流路図



カラム

分析カラム : Asahipak NH2P-50 4E 250 × 4.6 mm i.d. (Shodex) Cat. No. 5055-12611  
 プレカラム : Asahipak NH2P-50G 4A 10 × 4.6 mm i.d. (Shodex)

HPLC装置: GL-7400 シリーズ

番号	品名	型番
1	蛍光検出器	GL-7453A
2,3	ポンプ×2台	GL-7410
4	キャリアリザーバー	GL-7480
5	カラムオープン	GL-7430
6	オートサンプラー	GL-7420
7	反応ユニット	Flom Model 522



〒163-1130 東京都新宿区西新宿 6-22-1 新宿スクエアタワー 30F  
 TEL.03-5323-6611 FAX.03-5323-6622

※各試験法は、変更される場合がありますので、分析の前に確認されることをお薦めします。

データに起因し、直接的または間接的に生じたいかなる損害に対しましては、当社が責任をおうものではありません。また、記載事項につきましては、予告無しに改訂する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

カスタマーサポートセンターでは、ノウハウのご提供と分析に関するフォローを行なっております。お困りの際には、カスタマーサポートセンターまでお気軽にお問い合わせください。

カスタマーサポートセンター (土・日・祝除く9:00-17:00)

☎ 04-2934-1100 ✉ info@gl.s.co.jp



【アプリケーションの検索はこちら】

[https://www.gls.co.jp/technique/app/app\\_search.html](https://www.gls.co.jp/technique/app/app_search.html)